

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム 総会（第3回）

議 事 要 旨

1. 開催概要

- ・日時 : 令和元年9月9日（月）14:00～18:00
- ・会場 : 平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館
- ・出席者 : 会員 26 名（31 名中）

2. 個別実施計画（案）に関する議論

1) PerceptIn（テーマ①）実施内容説明

- ◆ 公園内の自動運転の走行は無条件で安全でなければならない。今回のルートは7～8mの広い幅員の園路と、3.5m程度で草も両側から生えてくるような狭い園路があるが、それぞれで人を感知した場合の対応を検討していただきたい。
- ◆ 一般の公園利用者が園内で自動運転車両が走行している状況に対してどのように感じるのか等、公園利用者の自動運転に対する反応を分析・検証していただきたい。

2) NTT ドコモ（テーマ①）実施内容説明

- ◆ 実験期間については、PerceptInとも調整の上実施すること。

3) ジャパン・インフラ・ウェイマーク（テーマ②）実験内容説明

- ◆ ギークピクチャーズはキュレーション（インターネット上の情報収集・整理）に強みがあるということで、今後コンソーシアム全体としても連携していきたい。
- ◆ 今回作成する VR コンテンツの社会実験を通し、マネタイズ（ネット上の無料サービスから収益を上げる方法）の仕組みを考えていただきたい。

4) 凸版印刷（テーマ②）実験内容説明

- ◆ HMD の使い方に慣れていない利用者は両手でゴーグルを使うことがあるので、自動運転車両の走行中の実験では安全面に十分注意すること。
- ◆ 自動運転車両で物理的な位置感覚を保ちながらコンテンツが進行するので、リアリティの高い VR コンテンツを提供していただきたい。
- ◆ VR コンテンツの放映は、ボランティアガイドが手動で行う想定となっているが、将来的には自動運転車両の動きと自動で連動するシステムを構築することが望ましい。

5) 凸版印刷（テーマ③）実験内容説明

- ◆ 平城宮跡歴史公園に関する情報サイトが何か所も乱立することがないように、他の実験等とも連携して各種情報を網羅したポータルサイトとなるよう設計していただきたい。また併せて、ポータルサイト上での各リンクのデザインの統一など、アプリケーションとしての見栄えにも注意して欲しい。

6) ブルーイノベーション（テーマ⑤）実験内容説明

- ◆ 座学部分で、今後どれくらいドローンが大事になるか啓蒙をしていただきたい。また、プロになるとこんなことができるという実演までセットで行っていただければと思う。
- ◆ 取組がうまくいけば、県内の小学校の教育で使えるのではないか。
- ◆ ドローンだけでなく、自動走行などでもプログラミングは関係すると思うが、プログラミング技術を持つ人材の育成には時間がかかるので、是非幅広くやってほしい。

7) 国際航業（テーマ④）実験内容説明

- ◆ 公園の管理において、植栽管理が最も重要となる。四季折々に継続的に取り組まないと今回社会実験で実施するクラウド台帳管理の魅力が伝わらないと思うので、ぜひ継続的に頑張ってください。
- ◆ 最終的には様々な情報を載せることを想定して、クラウド台帳管理の基盤を作成していただきたい。また、今後参加する機関も参加しやすい台帳を構築していただきたい。

8) ジャパン・インフラ・ウェイマーク（テーマ⑤）実験内容説明

- ◆ 貴重な生物がいる場所で、飛行時の騒音など生態系への影響も考慮する必要がある。

9) NTT コムウェア（テーマ⑤）実験内容説明

- ◆ 今回の社会実験では、ドローンを活用して、平城宮跡歴史公園に特有の新技术を生み出すような実験にしていきたい。
- ◆ 位置情報補正（MMS・GPS）の考え方については、国際航業やジャパン・インフラ・ウェイマークとも連携していただきたい。

10) NEC（テーマ⑤）実験内容説明

- ◆ 公園内で完結した実験ではなく、今後のまちづくりへの展開に向けた実験にしていきたい。
- ◆ PerceptInの実験期間中と期間外で人流を比較していただけると、検証にも役立つので、ぜひお願いしたい。

11) NTT 西日本（テーマ⑥）実験内容説明

- ◆ NECの人流データとモバイル空間統計の整合性についても検討していただきたい。
- ◆ 他の自治体のプラットフォームとの連携方策についても検討していただきたい。

12) 今後のコンソーシアムの進め方について

- ◆ 今回の社会実験に関する広報・PR活動については、コンソーシアム全体で協力して実施していく。
- ◆ 自治体関係者など、公園管理で困っている方は多くいるため、年度内に実施予定シンポジウムで、今回の取組内容をアピールしていきたい。

3. 会議風景



以上